

# アジア交流 空港で活性化

官民29団体が実行委



## 婚礼サミット開催へ 421年

平成二十一年三月開港予定の静岡空港を国際交流の発展や地域経済の活性化につなげるため、県内外の経済団体や行政機関などがアジア文化交流プロジェクト実行委員会を発足し二十六日、静岡市葵区の静岡商工会議所で初会合を開いた。委員でデザイナーの桂由美さんも出席し、開港記念行事として誘致したアジアアライタルサミットを同年四月、静岡市で開催することを報告した。

光客誘致などを目的に、産業や観光、少子化

対策などの部会を中心に活動していくという。同サミットは桂さんが代表を務めるアジアブライタル協会連合会などの主催で、アジア八カ国の伝統婚礼儀式の実演やシ

ンポジウム、ファッションショーなどが行われる。日本での開催は十四年以来三回目。二十一年四月十、十一の両日、静岡市駿河区のグランシップで開催。

県商工会議所連合会や県、県市長会、NPO法人など二十九団体の代表で組織。実行委員会会長に就任した県商工会議所連合会の松浦康男会長は「日本の真ん中に位置する静岡県に空港という新しい力を加え、息の長い活動を展開していきたい」と抱負を話した。

今後は参画団体を募りながら①アジア諸国との文化交流②富士山をシンボルとした海外からの観

プロジェクトの目的や今

後の抱負などを話す松浦会長（右）＝静岡市の静岡商工会議所